

新除草・調節剤

MCC + MCP 粒剤

(取扱会社)

日産化学工業株式会社

日本農業株式会社

本剤の主成分はMCC (メチル-N-(3,4-ジクロロフェニル)カーバメイト)とMCP (MCPエチルエステル)との混合剤である。A剤(MCC 15%+MCP 0.7%), B剤(MCC 20%+MCP 0.7%), C剤(MCC 20%+MCP 0.9%)の3剤形があるが、B剤が中心となる。

本剤の主なる特徴は、生育の進んだ雑草(8葉期)を湛水条件下でよく枯殺せしめるとともに爾後の雑草の発生を抑制せしめる作用、すなわち、雑草処理+土壤処理能力を併せもっていることである。雑草種類に対する選択殺草性はイネ科、広葉、マツバイと全草種に極めて高い効力がある。土壤中の移動性は小さく、水稻に対する安全性は高い方である。

効力の持続性は極めて長く、1回の処理で全期間の雑草防除が可能とされている。

使用場面は、全国を対象とする。処理時期は田植10日後以降で、雑草2~3葉期が適期とされる。散布はやゝ深水条件下で行なうのが有効である。

HE-314粒、乳剤

(取扱会社)

三洋貿易株式会社

本剤の主成分は3-メチルフェニル-4-ニトロフェニルエーテルである。25%乳剤と10%粒剤とがある。

本剤の主なる特徴は、生育の進んだ雑草(2

~8葉期)を湛水条件下でよく枯殺せしめるとともに、後次発生 of 雑草の発生をも抑制せしめる作用をもっている。雑草種類に対する選択殺草性はイネ科、広葉の一年生雑草には極めて大きい、マツバイにはやゝ小さい傾向にある。土壤中の移動性は小さい、効力の持続性は中程度とされている。

使用場面は、全国を対象とする。処理時期は田植後で雑草2~8葉期が適期とされる。散布はやゝ深水条件下で行なうのが有効である。

なお、本剤の改良剤HS-421粒剤がある。HE-814剤で効力の小さいマツバイに対する効力を高めたもので、マツバイ発生の多い地帯で有効とされている。

シメトリン粒剤

(取扱会社)

日本化薬株式会社

本剤の主成分は2-メチルチオ-4,6-ビスエチルアミノ-S-トリアジンである。2.5%粒剤1.5%粒剤とがある。

本剤の主なる特徴は、根部吸収作用がイネに小さく、ヒエに大きい選択性があるのでイネに対し安全性が高い。雑草種類に対する選択殺草性は小さく、イネ科、広葉ともに大きいのみか、多年生雑草ヒルムシロに増殖初期での処理で極めて卓効がある。またマツバイに対しても効果が大きいとされている。雑草葉令からみた殺草性は1~2葉までは大、8葉期以降では小さいとされる。土壤中の移動性は小さく、効力の持続性は長いとされている。温度特に高温条件下での作用性はグザガードより小さく安定とされている。

新除草・調節剤

使用場面は、植代前、田植前、田植後10日前後といずれも使用可能で処理適期幅が広い。適用地帯は2.5%粒剤は北海道を除く普通期水稻、1.5%粒剤は中国以西地帯で使用可能とされている。

T D W - S 粒剤

(取扱会社)

東亜農薬株式会社

日本化薬株式会社

本剤の主成分は、ベンジルジエチルジチオカーバメート(TDW-39)と、2-メチルチオ-4,6-ビス-エチルアミノS-ヘトリアジン(シメトリン)との混剤である。製剤は、TDW-39を13%とシメトリンを1.3%含む粒剤である。

本剤の特徴は、根及び幼芽部から吸収されて雑草を枯死させるが、ノビエとイネの間に選択性を有する非ホルモン型の土壌処理剤である。

ノビエその他1年生雑草及びマツバイに効果が高いが、コナギ等にはやや劣る傾向があるのでこの点を補うためにシメトリン(作用特性は本誌1号に記してあるので省略)を加えて有効対象雑草の範囲を拡大したものである。

雑草種類に対する選択殺草性は、1年生イネ科、広葉雑草及び多年生のマツバイと殆んどの雑草に高い効力がある。効力の持続期間も長い。

水稻に対する薬害については、植代前の混層処理、田植前後処理とも殆んど薬害がなく極めて安全性が高いとされている。人畜毒性はマウス経口急性毒性でTDW-39がLD₅₀で2510 mg/kg、シメトリンが585 mg/kgと低毒性で極めて安全である。また、魚毒性も問題はないとされている。使用場面は、植代前、植代後、田植

後を対象とし、適応土壌は、壤土～植土で減水深8.0cm以内のところで使用が可能とされている。

S L - 6 6 1 粒剤

(取扱会社)

石原産業株式会社

本剤は、8,5-ジメチルフエニル-4'-ニトロフエニルエーテル 7.0%と2-メチル-4-クロルフエノキシアセトアニリド 1.2%との混合粒剤である。

本剤はノビエその他1年生雑草に有効な上記のジフエニルエーテル系化合物と主として広葉1年生雑草、マツバイに有効なMCPアニリドを混合した土壌処理剤で水田1年生雑草及びマツバイの発芽前～発生初期(ヒエ1葉期)において高い除草効果を示す。湛水下の雑草に対してはやや生育の進んだものでも有効である。土壌の移動性は中程度、薬効の持続性は極めて長い。

使用場面は、中国以西の普通期移植水稻の田植後4～7日 処理で有効とされている。

マツバイン H - 6 4 2 乳剤

(取扱会社)

東京有機化学工業株式会社

三洋貿易株式会社

本剤の主成分はベンジルトリエタノールアンモニウム2-メチル4-クロルフエノキシアセテートで80%(MCP酸として15%)乳剤である。